

情 報 公 開 文 書

研究の名称	胸部腫瘍症例を対象としたデータベースの構築
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学附属病院
研究責任者	富山大学第一内科准教授 猪又峰彦
研究の概要	<p>【研究対象者】 2004年1月1日より研究期間内に肺癌、悪性胸膜中皮腫、胸腺腫、または胸腺癌と診断され当科で診療を受けた方。</p> <p>【研究の目的・意義】 肺癌、悪性胸膜中皮腫、胸腺腫、または胸腺癌に対する治療は細胞障害性抗癌剤に加えて各種の分子標的治療薬の開発によって大きく変化しました。 本研究は肺癌、悪性胸膜中皮腫、胸腺腫、または胸腺癌のデータベースを作成することを目的とします。このデータベースの作成が診療データの解析を通して臨床現場の問題解決や診療の進歩に貢献することが期待されます。</p> <p>【研究の方法】 当院で診療を受けた肺癌、悪性胸膜中皮腫、胸腺腫、または胸腺癌の患者さんのカルテ情報を研究に用います。個人情報が入り込まないように、氏名やカルテ番号などは消去し解析に用います。</p> <p>【研究期間】 実施許可日から2028年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や医学雑誌での発表を予定します。</p> <p>【利益相反の状況】 公開する利益相反はありません。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	本研究では、診療録から抽出されたデータ（年齢、性別、身体所見、治療歴、最終受診日、画像所見、血算生化学検査結果、病理検体を用いた検査結果）を記録します。これらは他の医療機関に提供されることはありません。またこれらのデータを使用し個別の研究を行う際には、別途手続きを行い、情報の公開を行います。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学第一内科准教授 猪又峰彦
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-2315 E-mail minomata@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 第一内科准教授 猪又峰彦</p>